

2008年度事業報告書

自：2008年4月1日

至：2009年3月31日

I. 概況と活動総括

2008年度の前半は世界各国の幅広い製造業の設備投資に支えられ好調を維持しておりましたが、後半は米国サブプライムローン崩壊を受け全産業が急縮小するなか、特に自動車や電機の業界は大幅な減産や大幅な設備投資の見直しを図ったため、商談中止や納期延期さらには発注取り消しを含め総崩れとなり、鍛圧機械産業の受注総額は2516億円、前年度比△36.0%の急落となりました。

このなかで各委員会や各部会にて2008年度重点課題に取り組み、

- ①. サーボプレスJIS原案作成委員会で原案を作成し、日本規格協会との詳細な検討を経て、2009年1月にJIS原案を日本規格協会経由経済産業省と厚生労働省に提出いたしました。
- ②. MFエコマシン認証制度をエコマシンProチームや外部有識者が参加した認証基準審議会の審議を経て総会で決定し、2009年4月から実施いたしました。
- ③. MF-Tokyo2009 プレス・板金・フォーミング展の運営概要を決定し出展募集を開始、第1次締め切りに多数の会員の申し込みをいただきました。
- ④. 受注調査統計の月次11社集計から全会員対象の月次統計に2009年1月度より移行し、さらに「部品・金型・サービス等」を含めた鍛圧機械産業としての全体統計といたしました。
- ⑤. 4機種の専門部会を発足させ、固有の問題点の討議を深めました。特にレーザ・プラズマ専門部会は作業者安全教育資料を作成完了いたしました。
- ⑥. ホームページの内容充実によるユーザ向けPR強化と会員の利便性を図りました。
- ⑦. 正会員の拡大を図りました。(2008年度初74社→2009年度初77社)
- ⑧. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律により、内閣府から移行認可を受け、社団法人から初めて移行する「一般社団法人」として2009年4月1日に再スタートいたしました。

などの活動結果を得ることが出来ました。

II. 総会・理事会・委員会・部会の活動

(総会・理事会は設立以来の通算回数表示、委員会等は2年任期での通算回数表示です。)

1. 総会(議長・鈴木康夫会長/コマツ 3回開催)

第24回通常総会(5月22日) 芝パークホテルにおいて開催

- 議事① 2007年度事業報告並びに収支決算報告の承認
- ② 2008年度事業計画案並びに収支予算案の承認と「通常会費及び入会金規則」改定の承認
- ③ 会員代表者交代及び欠員補充に伴う役員選任
- ④ 理事会の互選による新委員長・部会長人事の報告

- 総会終了後、同ホテルにおいて懇親会を開催
 臨時総会(11月11日) 芝パークホテルにおいて開催
 議事① 一般社団法人への「定款の変更の案」の承認
 ② 「会費及び入会金規則」の改定承認
 ③ 「役員報酬等規則」の総会承認
 臨時総会終了後、同ホテルにおいて創立60周年記念式典を開催
 第2回臨時総会(1月9日) 芝パークホテルにおいて開催
 議事① 一般社団法人の最初の代表幹事の選任
 ② 一般社団法人の定款案の一部修正
 ③ 定款の変更の案の文言修正の権限を会長に一任を承認
 ④ MF エコマシシ認証制度の承認
 臨時総会終了後、同ホテルにおいて賀詞交歓会を開催

2.理事会(議長・鈴木康夫会長/コマツ 4回開催)

- 第115回(4月22日) 書面にて開催
 審議① 2007年度事業報告書案の審議
 ② 2007年度決算報告書案の審議
 備考:2008年度事業計画案と収支予算案は第114回理事会にて承認済
 第116回(5月22日)総会中間理事会 芝パークホテルにおいて開催
 審議① 委員長、専門部会長、地区部会長の補充選出
 第117回(10月9日) 機械振興会館において開催
 審議① 一般社団法人への「定款の変更の案」の承認
 ② 会費及び入会金規則の修正案の承認
 ③ 役員報酬等規則の総会決定事項への修正案承認
 ④ 役員候補者選出基準修正案の決定
 ⑤ 委員会規則の修正案、地区部会規則、顧問推薦基準、叙勲褒章基準、就業規則、嘱託就業規則の小修正案の決定
 ⑥ 就業規則の小修正決定
 ⑦ 職務権限規程の改定決定
 ⑧ 誓約書(内閣総理大臣宛一般社団法人申請添付)の承認
 ⑨ 事務所壁面の収容力と海外調査費への予備費充当承認
 ⑩ MF-Tokyo の日刊工業新聞社との契約について
 ⑪ MF-エコマシシ認証制度について中間報告
 ⑫ 「全会員による業況受注統計の月次化」について承認
 ⑬ 創立60周年記念式典の「表彰対象者」について報告
 第118回(3月12日) 機械振興会館において開催
 審議① 2008年度事業報告見通し案(基本承認。後日理事会正式決定)
 ② 2009年度事業計画案(基本承認。後日理事会正式決定)
 ③ 2009年度収支予算案(基本承認。後日理事会正式決定)
 ④ 2008年度収支決算見通し案(基本承認。後日理事会で承認し総会提案)
 ⑤ 委員会規則改定(サービス専門部会新設)の決定
 ⑥ MF-Tokyo2011への会員1小間プレゼントの継続決定
 ⑦ 理事監事の4/1移行について
 ⑧ 正会員入会承認

3.政策委員会(委員長・鈴木康夫会長/コマツ 1回開催)

第104回(7月25日) 「芝とうふ屋うかい」において開催

審議① 創立60周年記念式典について

② 創立60周年記念表彰者について

③ 工業会名称アンケート結果について

④ 一般社団法人の申請と新定款案の見直しについて

⑤ 政策委員会廃止にともなう諸規則改定について

⑥ 嘱託採用の件

⑦ MF-Tokyo 出展案内と出展勧誘とユーザ集客について

10月9日理事会で政策委員会の機能は新理事会と企画委員会が行うこととし、政策委員会の廃止が決定しました。

4.正副会長会議(鈴木康夫会長/コマツ 1回開催)

会議(4月24日) 芝パークホテルにおいて開催

審議① 委員長、専門部会長、地区部会長の選出について

② MF-Tokyoのポスターデザインについて

従来明文規定のなかった正副会長会が11月11日臨時総会で一般社団法人定款に定義され、委員会規則にも規定されました。

5.企画委員会(委員長・春山紀泰副会長/エイチアンドエフ 4回開催)

第6回委員会(6月5日) 機械振興会館において開催

審議① 創立60周年記念式典と表彰対象・選定基準・募集方法

② 表彰候補者の第1次審議案

③ 正副会長会の規則化案---政策委員会廃止

④ 新定款07.10.18理事会承認案の変更案

⑤ 工業会主催「技術セミナー」の実施可否の事前検討

第7回委員会(7月10日) 機械振興会館において開催

審議① 一般社団法人移行にともなう工業会名称変更アンケート結果

② 政策委員会廃止と正副会長会の規則化に伴う諸規則改定案

③ 各規定に権限明文化による決定権限規定の廃止案

④ 8月公表される定款ひな型への移行と新定款へ織込み事項整理

⑤ 移行手続き書類(申請書と申請の手引き6)

⑥ 60周年記念優秀社員表彰の募集案

第8回委員会(9月11日) 機械振興会館において開催

審議① 一般社団法人の新定款案

② 役員候補者選出基準案

③ 会費及び入会金規則の一部修正と役員報酬等規則の総会事項に変更

④ 政策委廃止と正副会長会新設による規則等の修正、委員会規則、嘱託就

業規程就業規則、地区部会規則、顧問推薦基準、叙勲褒章推薦基準

⑤ 職務権限規程の全面改定案

⑥ 一般社団法人への移行手続き申請書

⑦ 会員事業活動調査票と業況調査の対象商品について

⑧ 事務所壁面の収容力アップへの予備費充当についてと海外情報調査費への予備費充当について

⑨ 創立60周年記念式典予定

第9回委員会(2月19日) 機械振興会館において開催

- 審議① 定款条文訂正の経緯報告と一般&公益の各社団法人の対応
- ② 60周年記念事業引当金の負債性と積立金について
 - ③ 3月中旬認可となった場合の理事の辞任登記と監事の就任移行登記
 - ④ サービス専門部会の新設について
 - ⑤ MF-Tokyo2011への会員1小間プレゼントの継続(会員参加率85%目標)
 - ⑥ 2008年度事業報告見直し案について
 - ⑦ 2008年度収支決算見直し案について
 - ⑧ 2009年度事業計画案について
 - ⑨ 2009年度収支予算案について
 - ⑩ 会員入退会について

6.技術委員会(委員長・榎本清副会長/アイダエンジニアリング 管轄計13回開催)

(1)委員会 (3回開催)

第4回委員会(4月3日) 機械振興会館において開催

審議①「エコプロダクツ評価・認証制度」の導入について(中間報告)

- ② サーボプレス JIS 原案作成の進捗状況について
- ③ 動力プレス機械構造規格改正の進捗状況について
- ④ サーボプレスの優遇税制措置(エネ革税制)の継続について

第5回委員会(7月17日) 機械振興会館において開催

審議①サーボプレス JIS 原案について

- (1)JIS 原案作成委員会活動の報告
- (2)JIS 原案・最終版の解説:JIS 原案作成委員会
- (3)「急停止時間測定に関する研究」への協力について
- ②「エコマシン評価・認証制度」評価基準(案)及び制度運用(案)について
 - (1)エコマシン認証基準案について
 - (2)認証制度の運用規則案について
- ③ 動力プレス機械構造規格改正作業の状況について
- ④ サーボプレスのエネ革優遇税制の延長と手順変更等
- ⑤ 厚労省 第11次労働災害防止計画の概要について

第6回委員会(11月21日) 機械振興会館において開催

審議①改正動力プレス機械構造規格(最終版)の要旨について

- ②「MFエコマシン認証制度」認証基準と制度運用について
- ③各専門部会の審議状況報告
 - (油圧プレス、自動化安全装置、レーザープラズマ、フォーミング)
- ④ JIS原案「サーボプレスの安全要求事項」、提出後の状況について
- ⑤ サーボプレスのエネ革優遇税制証明書の発行業務再開について

(2)分科会 エコマシン Pro(座長・中野隆志/アイダエンジニアリング 5回開催)

エコマシンの定義の検討と範疇

第6回分科会(4月24日) 機械振興会館において開催

第7回分科会(5月29日) 機械振興会館において開催

第8回分科会(7月2日) 機械振興会館において開催

第1回チーム長会議(9月25日) 機械振興会館において開催

第2回チーム長会議(11月12日) 機械振興会館において開催

(3)エコマシン基準認証審議会(委員長・柳本潤、副・布施征男 5回開催)

機種別客観的基準の作成と個別認証業務

- 第1回審議会(8月29日) 機械振興会館において開催
- 第2回審議会(10月2日) 機械振興会館において開催
- 第3回審議会(12月16日) 機械振興会館において開催
- 第4回審議会(2月18日) 機械振興会館において開催
- 第5回審議会(3月19日) 機械振興会館において開催

- (4)労働安全衛生法に基づく特定自主検査済標章の頒布事務事業
- (5)エネルギー需給構造改革投資促進税制(エネ革税制)

基準該当サーボプレスの即時100%償却適用となり、22年度まで延長された。

- (6)団体PL保険制度のご案内

団体国内PL保険に会員30社、団体海外PL保険に会員22社が加入
引受幹事会社は三井住友海上火災保険(株)/ワールド保険代行

7.調査統計委員会(委員長・長谷川理事/放電精密加工研究所 2回開催)

- (1)委員会(2回開催)

第5回委員会(6月26日) 機械振興会館において開催。

審議①統計区分の改定について

- ②11社月次統計・全会員四半期統計の統合について
- ③受注統計グラフの一般向けホームページへの掲載について
- ④会員事業活動調査票の分析と公表について
- ⑤2009年の需要予測の作成検討

第6回委員会(9月19日) 機械振興会館において開催

審議①全会員統計月次化のアンケート結果について

- ②業種区分・海外地域区分の改定アンケート結果
- ③サービス・部品・金型・中古含む統計拡大案
- ④月次統計不参加へ変更会員への対応について
- ⑤会員事業活動調査票のフォームと分析結果公表について

- (2)調査統計の実施

①工業会の受注業況調査の充実

鍛圧機械受注業況調査(毎月)を2009年1月より全会員ベースに拡大するとともに、「部品・金型・サービス等」を追加し、鍛圧機械産業全体の統計とした。

②国家統計の鍛圧機械部門の集計

- (イ)鍛圧機械の生産・出荷統計(経済産業省/機械統計)
- (ロ)鍛圧機械の輸出入統計(財務省/貿易月報)

8.広報見本市委員会

(委員長・天田満明副会長/アマダ 5回開催)

- (1)委員会(3回開催)

第5回委員会(6月19日) 機械振興会館において開催。

審議①JIMTOP2008の最新小間割図とスケジュール

- ②MF-Tokyo2009の運営について(MF-Tokyoを商標出願した)
- ③ホームページの内容充実について
- ④EuroBlech等の海外見本市について

第6回委員会(8月6日) 機械振興会館において開催

審議①MF-Tokyo会場見学(西展示棟1-2)

- ②MF-Tokyo 開催案内、申込書等最終審議、広報企画案検討
- ③MF-Tokyo ホームページのデモンストレーション
- ④METALFORM , FABTECH & AWS Welding Show 概要
- ⑤MF-Tokyo の出展と集客について
- ⑥日鍛工HP、会員ページ作成について
- ⑦JIMTOF 担当者慰労懇親会について

MF-Tokyo 共催の日刊工業新聞社も参加
第7回委員会(12月4日) 機械振興会館において開催

- 審議①JIMTOF2008(日本国際工作機械見本市)の報告
 - ③EuroBLECH等の海外見本市の報告
 - ④MF-Tokyo2009(プレス・板金・フォーミング展)の出展申込状況と集客勧誘
 - ⑤ホームページの正会員紹介ページについて
- 共催の日刊工業新聞社も参加

(3) EuroBlech海外視察団の派遣

- ①EuroBLECH 2008 視察団参加者 11名
期間:2008年10月20日~25日
現地にて鈴木会長と合流。シュラー会長と会談。

EuroBLECH 2008 概要

- 1)実施日:2008年10月21日~25日(5日間)
- 2)場所:ドイツハノーバー市国際展示場内8ホール
- 3)展示総面積:147,140 m²
- 4)展示純面積:87,700 m² (9,744 小間相当)
- 5)出展社数:38ヵ国、1,520社
- 6)来場者数:70数ヵ国 69,400人

(3) 海外展示会の調査

- ①中国国際金属成形展覧会CMF(シートメタルフォームチェーン)
主催:中国鍛圧協会 後援:日鍛工
会期:2007年11月20日~22日

(4) 海外への出展勧誘訪問

- 鈴木会長訪問;ドイツ シュラー
韓国 現代ロテム
台湾 金豊機器、協易機械
中国 揚力集団、中国鍛圧協会
日本 三菱電機、ヤマザキマザック(日工会賀詞にて)

9. 中小企業経営委員会(委員長・森孝一理事/森鉄工 1回開催)

第2回委員会(1月30日) 芝パークホテルにおいて開催。

講演会:「サブプライム問題下に発揮される日本の底力」

講師:橋本 久義 政策研究大学院大学 教授

10. 専門部会

- (1) 油圧プレス専門部会(部会長 児玉三郎副会長/小島鐵工所 2回開催)

油圧プレスの油漏れ基準の工業会規格作成について

第1回部会(6月24日) 機械振興会館において開催

第2回部会(10月3日) 機械振興会館において開催

- (2) フォーミング専門部会 (部会長 中田 勉理事/中田製作所 3回開催)
 各社オンリーワン型商品のプレゼンテーション事例研究
 第1回部会 (7月4日) 機械振興会館において開催
 第2回部会 (10月8日) 機械振興会館において開催
 第3回部会 (2月25日) 機械振興会館において開催
- (3) レーザ・プラズマ専門部会 (部会長 鈴木康夫会長/コマツ 5回開催)
 レーザ加工機の作業者安全教育資料を作成
 第1回部会 (7月29日) 機械振興会館において開催
 第2回部会 (10月6日) 機械振興会館において開催
 第3回部会 (12月11日) 機械振興会館において開催
 第4回部会 (2月5日) 機械振興会館において開催
 第5回部会 (3月25日) 機械振興会館において開催
- (4) 自動化・安全装置専門部会 (部会長小森雅裕理事/小森安全機 3回開催)
 自動化装置の安全要求事項の工業会規格作成について
 第1回部会 (7月15日) 機械振興会館において開催
 第2回部会 (9月16日) 機械振興会館において開催
 第3回部会 (3月10日) 機械振興会館において開催

11. 関東・中部関西地区部会 (2回開催)

- (1) 関東地区部会 (部会長・岩井良明理事/岩井鐵工所)
 講演会 (10月10日) 機械振興会館において開催
 講師 榎本機工株式会社 榎本良夫社長
 「ショービジネスはやめられない?!」
 榎本機工の海外販売展開とインドマーケットのホット情報
 終了後 懇親会開催
- (2) 中部・関西地区合同部会 (部会長・村上新一理事/川崎油工)
 見学会 (12月11日) 株式会社川崎造船坂出工場 見学
 終了後 懇親会開催

12. その他の事業

- (1) 創立60周年記念式典 (11月11日) 芝パークホテルにおいて開催。
 経済産業大臣表彰、製造産業局長表彰の贈呈が素形材産業室長から、
 業界功労者感謝状、特別感謝状、永年役員会社感謝状、永年会員感謝状、
 優秀社員表彰状、優秀従業員表彰状が鈴木会長から贈られた。
- (2) 創立60周年記念式典懇親会 (11月11日) 同上
- (3) 2009年新年賀詞交歓会 (1月9日) 芝パークホテルにおいて開催。

Ⅲ. 会員異動状況

1. 会員の入会・退会・異動について

正会員入会 (2009年4月1日付4社 3月12日理事会承認)

1. 株式会社 大東スピニング (賛助会員より正会員へ異動)
2. ニシダ精機株式会社 (賛助会員より正会員へ異動)
3. ホソダクリエティブ株式会社 (新規入会)
4. オーセンテック株式会社 (新規入会)

正会員退会

1. 三共製作所 (2009年3月31日付退会)

以上で正会員は $74+4-1=77$ 社となる。(2009年4月1日現在)

賛助会員退会

1. 株式会社 ザブテック (2009年3月31日付退会)

2. 株式会社 サンエイテック (2009年3月31日付退会)

3. サツキ機材株式会社 (2009年3月31日付退会)

以上で賛助会員は $15-2-3=10$ 社となる。(2009年4月1日現在)

2. 会員代表者の変更について

1. コマツ NTC 株式会社 (2008年12月19日付届出)

旧会員代表者 堀井 弘之 代表取締役社長

新会員代表者 山下 満 常務取締役レーザ事業部長

2. アサイ産業株式会社 (2009年1月16日付届出)

旧会員代表者 浅井 嘉蔵 代表取締役社長

新会員代表者 浅井 重晴 代表取締役社長

3. コマツ産機株式会社 (2009年2月1日付届出)

旧会員代表者 山田 浩二 代表取締役社長

新会員代表者 岡田 正 代表取締役社長

3. 社名変更について

旧社名 日平トヤマ株式会社

新社名 コマツ NTC 株式会社 (2008年10月1日付)

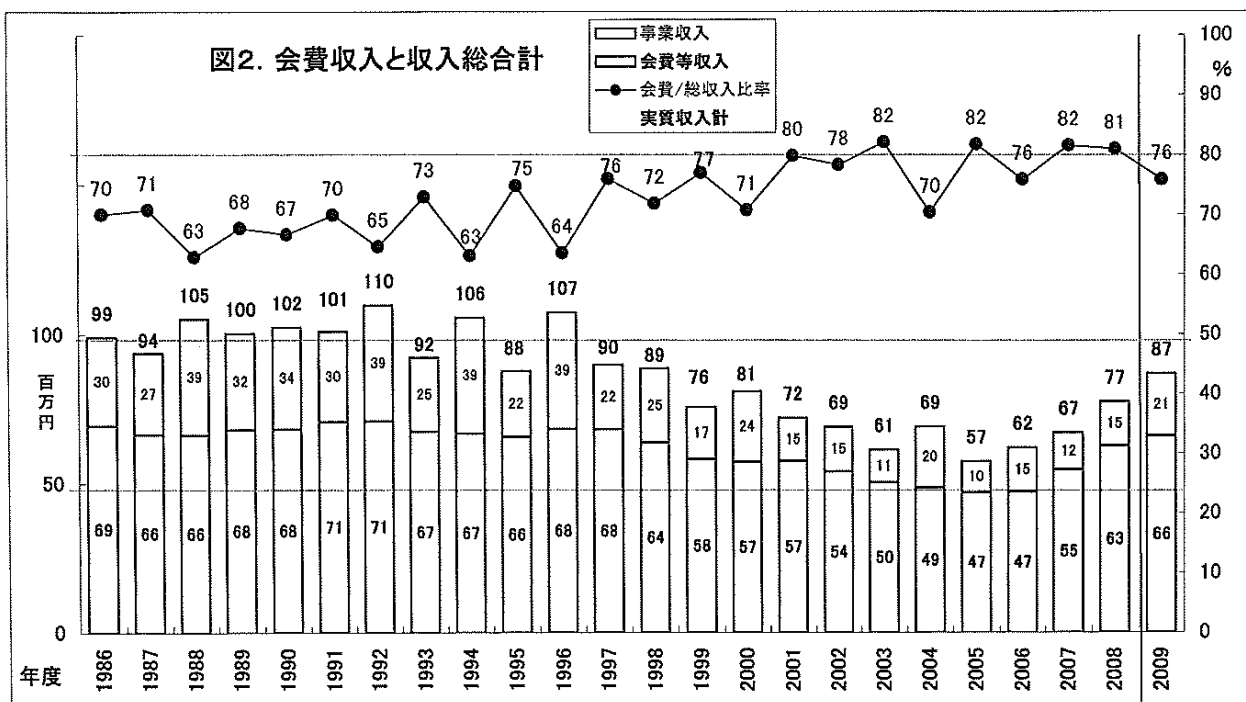
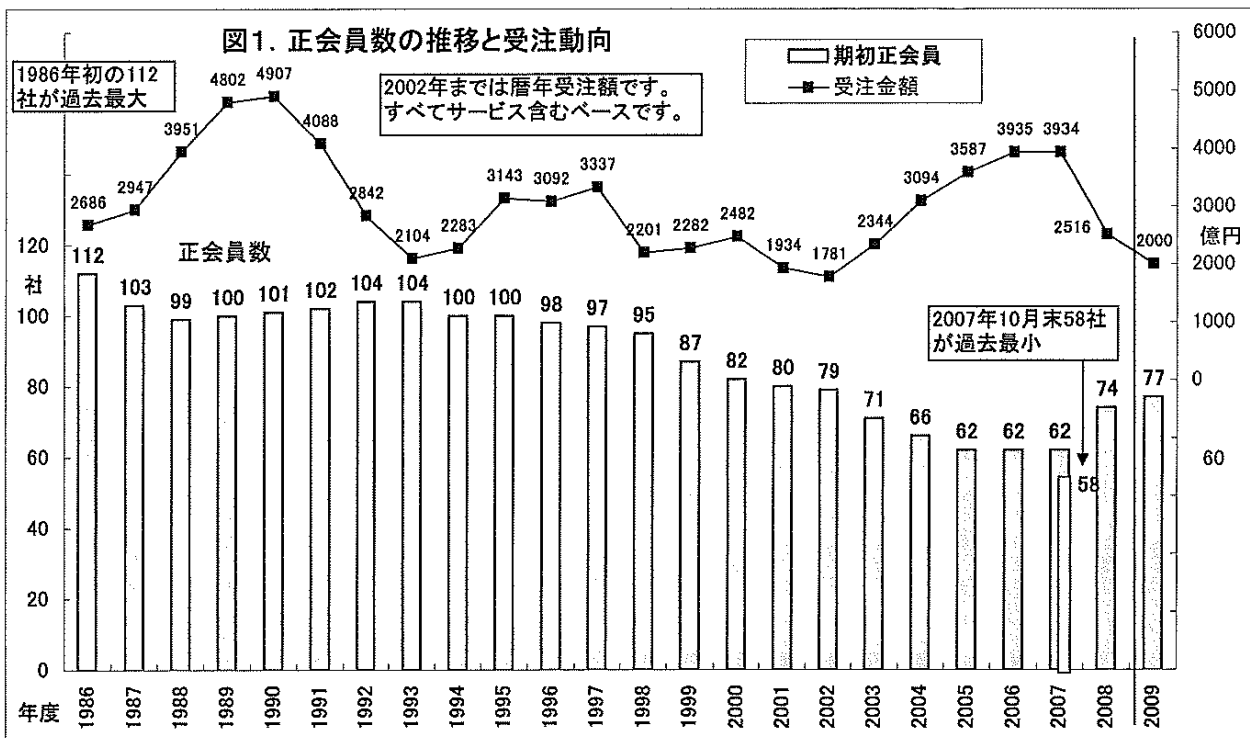
3. 役員退任について(一般社団法人へ移行に伴う理事辞任)

辞任理事 (2009年3月31日付けで現社団法人の理事辞任登記) 15名

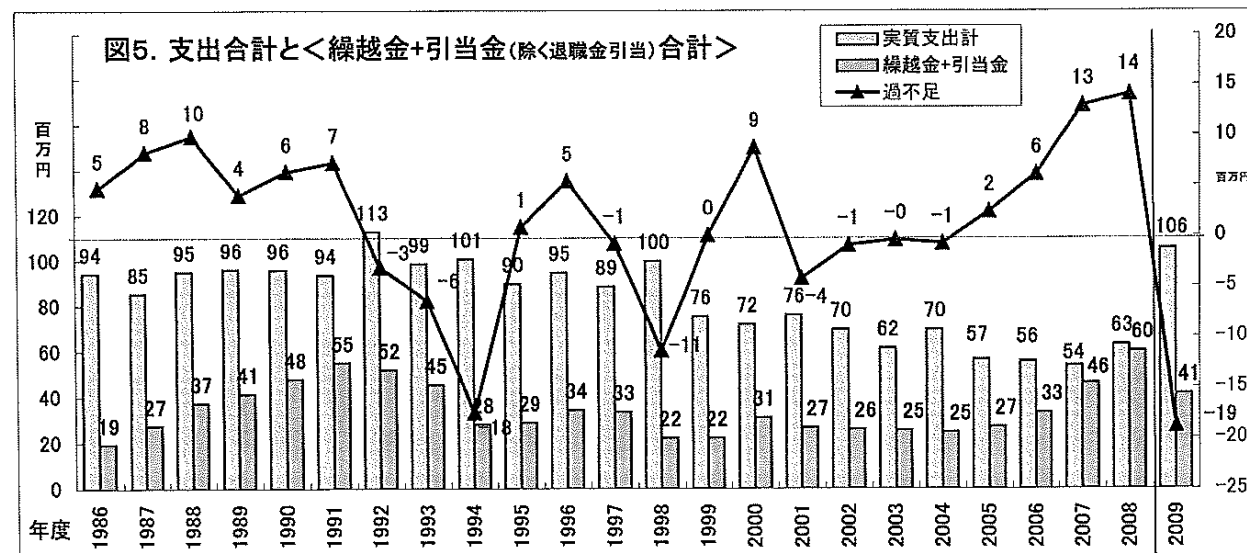
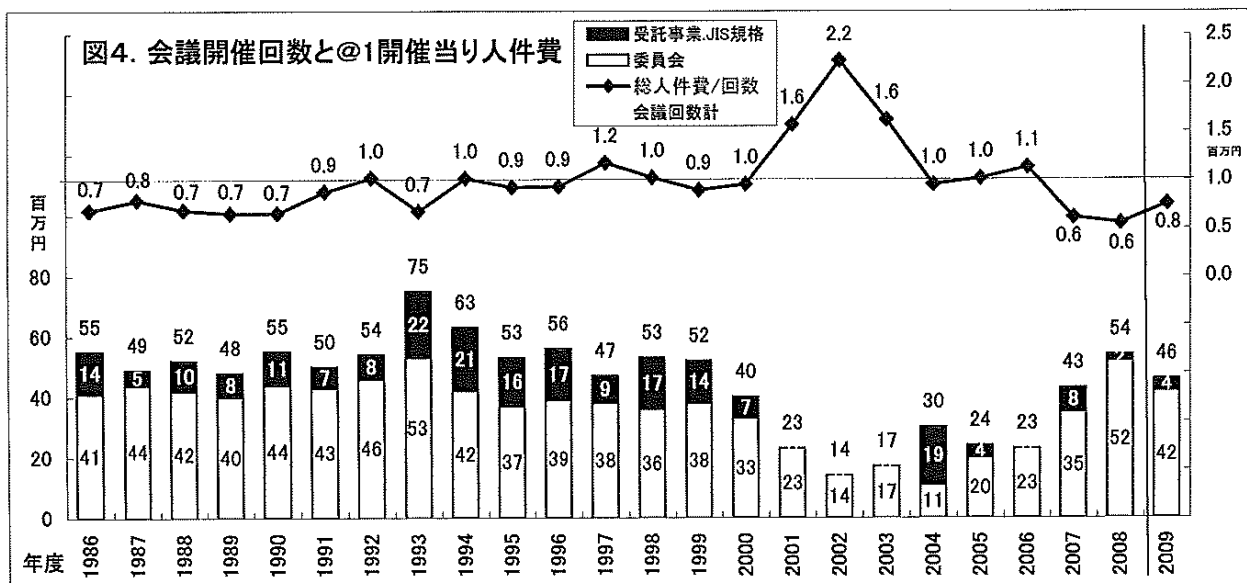
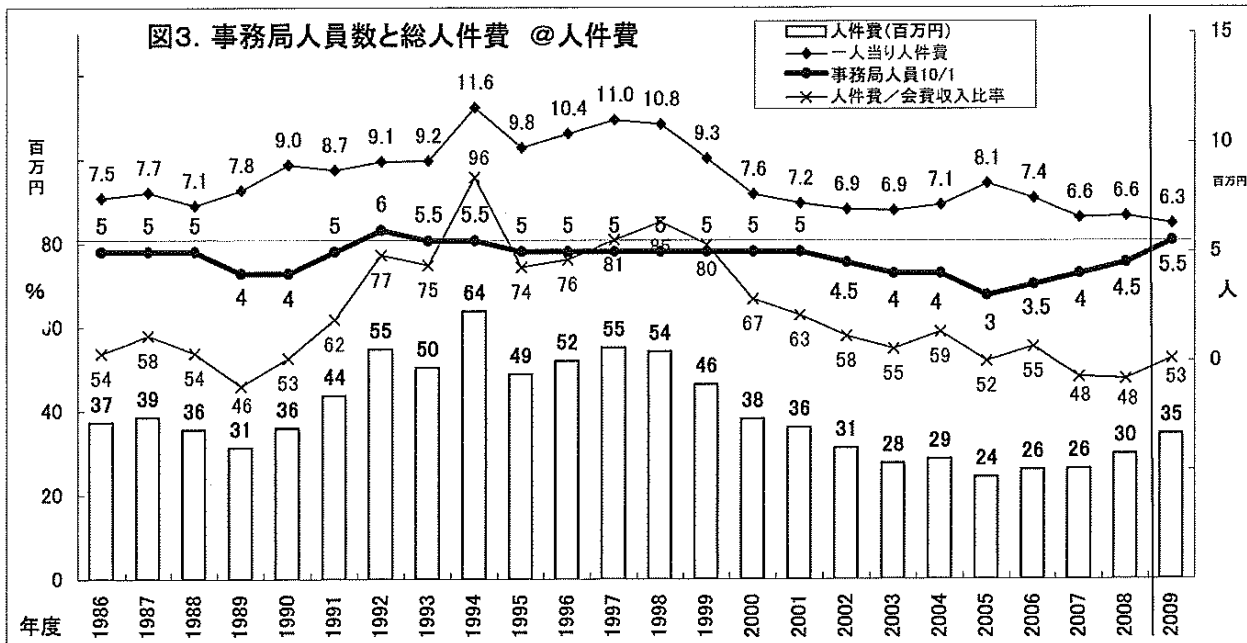
株式会社 相澤鐵工所	代表取締役社長	相 澤 邦 充
アイダエンジニアリング株式会社	理事	榎 本 清
旭サナック株式会社	代表取締役社長	甘 利 昌 彦
旭精機工業株式会社	専務取締役	白 木 恒 朋
株式会社 アミノ	代表取締役社長	網 野 廣 之
株式会社 I H I	理事	塚 田 英 之
株式会社 大阪ジャッキ製作所	代表取締役社長	相 原 眞 爾
株式会社 川副機械製作所	代表取締役社長	平 井 一 憲
株式会社 栗本鐵工所	取締役	岡 田 博 文
三恵機械株式会社	代表取締役社長	松 淵 達 也
住友重機械テクノフォート株式会社	代表取締役社長	高 瀬 孔 平
株式会社 東洋工機	代表取締役社長	長 倉 正 受
村田機械株式会社	取締役副社長	村 田 洋 介
株式会社 山田ドビー	専務取締役	白 井 国 康
株式会社 山本水圧工業所	取締役相談役	山 本 和 市

以上

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会の過去20年間実績と予算

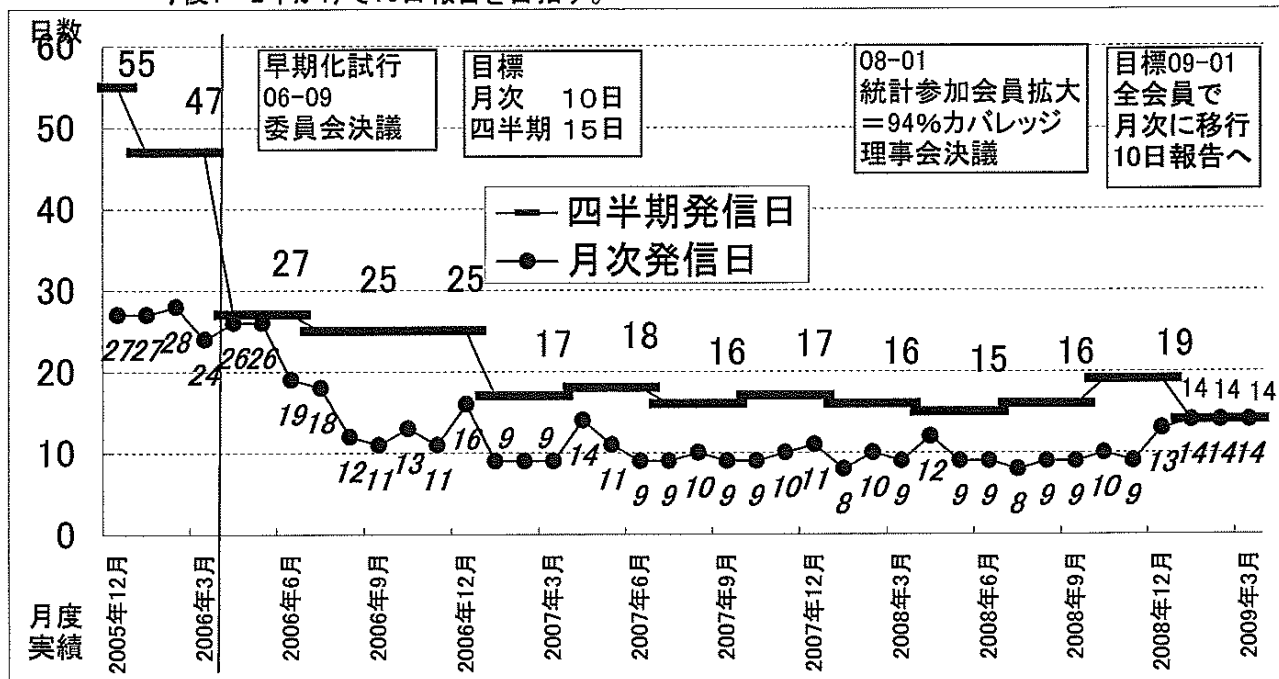


人件費=役員報酬含む給与+賞与+福利厚生費+退職給与引当金



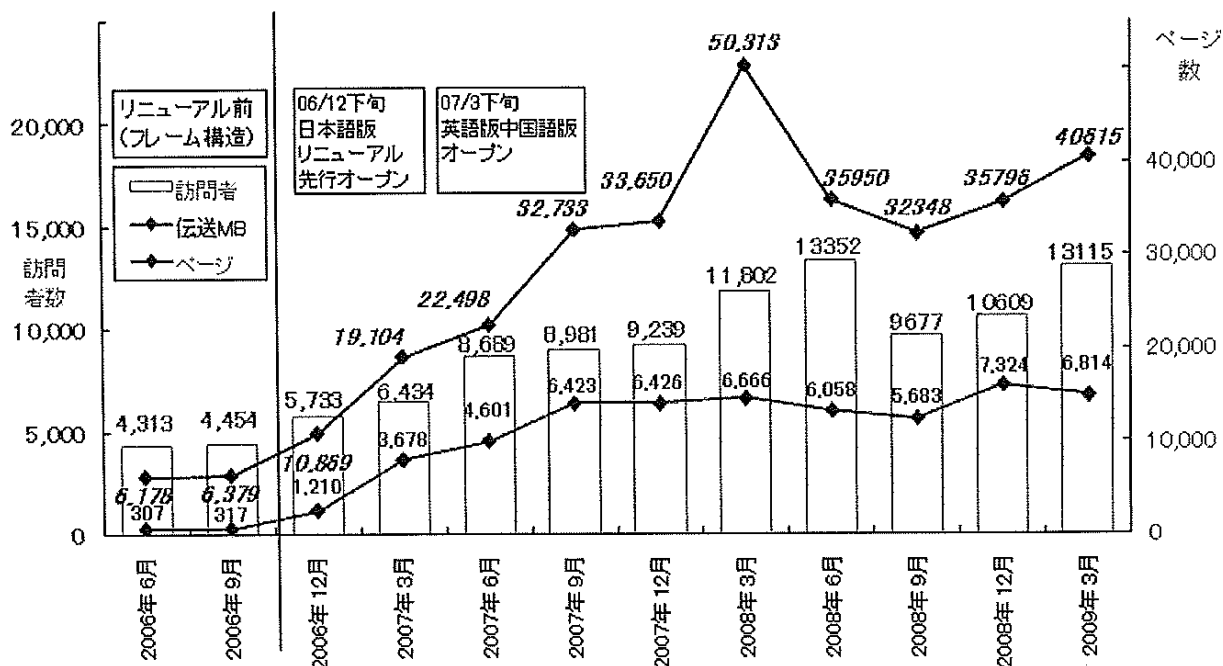
日鍛工 受注統計調査 全会員での月次移行(発信所要日数推移) 2009/4/24

統計早期化と報告会員増加(94%カバレッジ)し、
更に四半期会員も月次へ移行を2009年1月から実施。
今後1~2年かけて10日報告を目指す。



日鍛工 ホームページへのアクセス数の推移

リーマンショックの08/9月度にホームページへのアクセス急落。現在回復中



一般社団法人 日本鍛圧機械工業会 組織図

